

図書館だより

今月の新刊を紹介します。

問 タルイピアセンター ☎23-3746 FAX 23-3745

開館時間：午前10時～午後6時

休館日：11/5(火)、11(月)、18(月)、25(月)、28(木)

おしゃべりすきすき

(原ペコリ、皆川泰代監修、永岡書店)



赤ちゃんのおしゃべりをサポート! 「にやんにやん」「ぶーぶー」など、発語しやすい赤ちゃん語とかわいいうイラストを満載。読みかたのアドバイスや発語を促すポイントも収録。赤ちゃんの手にフィットするふかふかカバー。

「歩」が「と」に大へんしん!

(川北亮司、汐文社)



将棋の「歩(ふ)」と同じように、ゆっくり前にしか進めない小学2年生の歩(あゆむ)。いつも「のろちび」とからかわれているけれど、将棋の「歩」が相手の陣地で「と」になるように、ある出来事をきっかけに変身して…。

鑑定

(山田宗樹、角川春樹事務所)



精神科医の葛西は、市長選候補者に対する殺人未遂および放火の実行犯・犬崎の精神鑑定を担当していた。葛西が、犯行を淡々と語る犬崎の精神状態に違和感を抱く中、全国各地で不可解な動機による事件が起こりはじめ…。

シンプルに調理して無駄なく最後までおいしく食べる野菜のおかず

(大庭英子、扶桑社)



家にある野菜ですぐできる! キャベツ、じゃがいも、なす、にんじん、ほうれん草…。普段使いの野菜を40素材取り上げ、<単純・シンプル>をコンセプトに、無駄なくおいしく食べるためのレシピを紹介する。

紹介文：TRC MARC

お知らせ

- ▶テーマ展示 「秋の夜長にオススメの物語」「〇〇の秋」
- ▶絵本のよみきかせ会 毎週土曜日 午後2時から
- ▶秋の読書週間 11/9(土)まで
- ▶「秋のスタンプ&クイズラリー」開催中
- ▶図書館ご利用の際は、マイバッグをお持ちください。

歴史探訪

垂井と刀剣の世界Ⅱ

初代康光は、備前国(岡山県)長船の人で、室町時代の応永初年頃から30年代頃までの作刀があります。

この太刀は、今からちょうど100年前の大正13年(1924)に、国指定の文化財として、町内の指定文化財の中では、一番最初に指定を受けたものです。

応永五年(1398)、土岐美濃守により鉄塔が再鑄され、南宮大社に奉納されました。その際、この太刀も同時に奉納されたものと考えられています。

鑄造で重ねが厚く、地は板目肌。刃文は互の目調の乱れおよび裏丁字心あり。匂いは締まり、沸付き砂流れかかる。銘は佩き裏に「康光」。

ぜひ、タルイピアセンター企画展「垂井と刀剣の世界Ⅱ」で、貴重な刀をご覧ください。



▲太刀 銘 康光

企画展「垂井と刀剣の世界Ⅱ」(後期)で展示します。(後期)11/6(水)～12/8(日)

『垂井町史』通史編・史料編

タルイピアセンター、役場会計窓口、文化会館で販売中 各4,000円